

## はじめに

青葉区民会議は住み良い街、ふるさとと呼べる安心して暮らせる街をめざして、福祉、教育、防災、交通、自然環境、コミュニティーの分野で5つの部会に分かれ、日頃から調査学習などの実践活動を重ねています。区政・市政によりよい提案ができるよう、ボランティア精神を大切にしながら自主運営を心掛け活動しています。私たちは区民相互の話し合いを大切に、区民の人たちと共に、地域の抱えている課題を自分たちの問題として受け止め、少しでもよりよい方向を見い出せるよう、住み良い街づくりの可能性を求めて活動しています。日頃の活動の成果として、区民の人々にも参加を呼びかけて公開講座を開催したり、連合自治会の方々との共催の「地域のつどい」や「区民のつどい」を開催してまいりました。今後はより多くの区民の人々の参加や、行政・企業とのパートナーシップがますます大切になってくるでしょう。区民一人ひとりの力は小さくても、お互いに声を掛け合い、一緒に知恵を出しあい行動して行くことで素晴らしい未来が開けて行く事を信じています。

第2期青葉区民会議代表委員 葉山 節子



## 目次

青葉区民会議活動要領	1
第2期運営委員会開催一覧表	2
第2期の主な活動一覧表	3
「区民のつどい」開催報告	4
「地域のつどい」開催報告	5
5部会の活動記録	
福祉・保健・医療部会	6
自然・環境部会	9
防災・交通部会	12
教育・子育て・生涯学習部会	15
文化・コミュニティー部会	18
施設見学会・3区交流会・区民まつり	21
街づくり連続公開講座	22
区民会議勉強会・運営委員一覧	24

## 青葉区民会議活動要領

### 1 目的

「ゆめはま2010プラン」に基づく、住みよい青葉区の街づくりのために、福祉・環境・防災・地域コミュニティなどの問題について、区民相互の話し合いと、行政との対話を進め、提案していくことを目的として、青葉区民会議（以下「区民会議」という。）を設置します。

### 2 活動

青葉区民の創意により自主的に活動する区民会議は、すべての区民に開放された民主的な運営のもとに進めていきます。

また、区民会議の内容を議事録及び広報紙にまとめ、区民全体や行政に伝えるとともに、その実現に努めていきます。

### 3 構成

#### (1) 委員

区民会議は、200名程度の区民を委員とします。

委員は、次の単位で活動テーマを掲げて、広く区民に参加を呼びかけていきます。

A 青葉区民からの公募

B 青葉区内の連合自治会及び各種市民組織からの推薦

#### (2) 運営委員

運営委員は、20名程度とし、次の方法により選出します。

A 運営委員の互選は、地域に偏りがないように配慮するため、北部・中部・南部の3ブロックの単位で話し合います。

B 各部会から部会長・副部会長2名の委員が運営委員になります。

#### (3) 代表委員等

運営委員の互選により、代表委員1名と副代表委員若干名を選出します。代表委員は区民会議を代表し、会議を主催します。

なお、代表委員ならびに副代表委員は部会長を兼務しないことにします。

### 4 活動内容と位置付け

#### (1) 委員総会

委員総会は、区民会議各期の発足の話し合いや部会活動の発表・交流を図るため委員相互で話し合う場です。年2回程度開催します。

#### (2) 部会

部会は区民に身近なテーマについて委員相互で話し合うテーマコミュニティの場です。部会では、テーマについて話し合うほか、調査や学習、体験、共同作業などの実践を通じた活動を行います。

#### (3) 運営委員会

運営委員会は、委員総会の開催、部会活動の支援ならびに部会相互の連絡調整を行います。また

「区民のつどい」「地域のつどい」の開催方法や運営などのほか、区民会議の活動の企画や運営、及び次期の設立に関することなどを協議していきます。

運営委員会は、必要に応じて小委員会を設けることができます。

#### (4) 広報委員会

運営委員の中から広報委員を選出して、区民会議の活動を区民に伝えるために、区民会議ニュースの編集並びにPR活動をします。

広報委員会は編集方針について運営委員会に報告します。

#### (5) 区民のつどい・地域のつどい

「区民のつどい」「地域のつどい」は、地域コミュニティの場または市政広聴の場として、広く区民相互で話し合うため、連合自治会及び行政と協力して開催します。

A 「区民のつどい」は、全ての青葉区民に参加を呼びかけて、区の課題について話し合います。年1回程度開催します。

B 「地域のつどい」は、区内を北部・中部・南部の3ブロックに分け、広く地域住民に参加を呼びかけて、地域の課題などを話し合います。地域ごとに年1回程度開催します。

### 5 委員の活動期間

委員の活動期間は1期2年とします。ただし引続き公募への応募、推薦されることを妨げないものとします。運営委員は、活動に広がりを持たせていくため、任期の継続は2期までとします。

### 6 顧問

青葉区選出の県・市議員は区民会議の顧問とし、「区民のつどい」などへの参加を強く呼びかけていきます。

### 7 事務局

区民会議の事務局を、青葉区役所に置きます。

### 8 改正

この要領を改正する必要がある場合は、委員総会で協議し、決定します。

### 9 付則

この要領は、平成7年5月20日から施行します。この要領は、平成9年3月29日から施行します。



第2期青葉区民会議発足総会（H9.4.12）

## 運営委員会開催一覧表

開催場所：青葉区役所

## 第2期青葉区民会議の主な活動一覧 (部会活動を除く)

回数	開催日	話し合いの内容
第1回	9. 4.20	・代表委員、副代表委員、広報委員の選出 ・各部会発足と運営方法の確認
第2回	9. 5.22	・「区民のつどい」開催について説明 ・平成10年度予算に対する要望提出方法の確認 ・地域のつどいの開催
第3回(臨時)	9. 6.11	・「区民のつどい」に向けての運営
第4回	9. 6.26	・「区民のつどい」準備等最終確認
第5回	9. 7.24	・「区民のつどい」結果報告、反省 ・平成10年度予算に対する要望各部会から説明
第6回	9. 8.28	・部会年間活動の立案・作成 ・平成10年度予算に対する要望の提出・まとめ ・第23回区民会議交流会の進め方報告
第7回	9. 9.25	・区民会議ニュース5号の企画 ・第23回区民会議交流会説明 ・区民まつり参加説明
第8回	9.10.23	・第23回区民会議交流会参加者確認 ・運営委員の補充についての討議 ・施設見学学習会の説明
第9回(臨時)	9.10.27	・年間計画の最終調整
第10回	9.11.27	・委員総会小委員会の設立 ・施設見学会の参加者確認 ・区民まつりの報告・反省 ・副代表委員1名選出
第11回	9.12.18	・第23回区民会議交流会の報告 ・委員総会の進め方の検討 ・「地域のつどい」「区民のつどい」小委員会設立 ・区民会議ニュース6号の企画
第12回	10. 1.22	・委員総会の進め方 ・3区(緑、港北、青葉)交流会について
第13回	10. 2.26	・区民会議委員研修会参加者の確認 ・「区民のつどい」「地域のつどい」の小委員会から報告・検討 ・「区民会議」とは」の勉強会報告
第14回	10. 3.26	・平成10年度年間活動計画の調整 ・委員総会最終調整

回数	開催日	話し合いの内容
第15回	10. 4.23	・「区民のつどい」運営方法 ・年間計画の調整
第16回(臨時)	10. 5.13	・年間活動計画の内容調整
第17回	10. 5.28	・施設見学について検討 ・「区民のつどい」の進め方
第18回	10. 6.25	・「区民のつどい」最終調整 ・第24回区民会議交流会実行委員選出 ・3区交流会について ・第3期区民会議要領検討委員会からの報告
第19回	10. 7.23	・「区民のつどい」結果報告反省 ・平成11年度予算要望提出 ・年間活動計画の調整
第20回	10. 8.27	・第3期区民会議検討委員会からの報告 ・3区交流会からの報告 ・第24回区民会議交流会の進め方
第21回	10. 9.24	・第3期区民会議検討委員会からの報告 ・区民まつりの参加説明 ・区民会議ニュース7号の企画 ・施設見学会の説明
第22回	10.10.26	・第3期区民会議検討委員会からの報告 ・「区民まつり」打合わせ ・区民会議交流会の説明
第23回	10.11.18	・第3期発足スケジュール説明 ・第3期区民会議活動要領改正案検討 ・第2期区民会議活動記録企画 ・施設見学会の参加者確認 ・区民まつりの反省
第24回	10.12.17	・区民会議ニュース第8号の企画 ・全市区民会議交流会を終えて ・第3期区民会議発足スケジュールの調整
第25回(臨時)	11. 1.21	・第3期区民会議要領案の検討
第26回	11. 1.28	・第2期活動記録案の修正 ・第2期区民会議委員解散総会の企画 ・第3期区民会議スケジュール調整
第27回	11. 2.25	・第3期区民会議活動要領案の確認 ・第3期部会設立の準備
第28回	11. 3.25	・委員総会役割、運営確認 ・第3期発足総会運営確認

年月日	活動名	活動内容
9. 4.12	第2期青葉区民会議発足総会	第1期実績報告 活動要領の確認 地域単位の運営委員の選出
4.20	5部会発足	部会長、副部会長、書記の選出 定例会の開催日程決定(各部会活動は別掲)
5.	地域のつどい	(内容等は5頁掲載)
5.20	区民会議委員研修会	(司会者研修会)「司会者の役割と話し合いの進め方」 話し方研修所講師 白井 實氏 (各区3名)
6.28	区民のつどい	(内容等は4頁掲載)
9.12	区民会議委員研修会	(広報紙編集研修会)「広報紙の企画と編集」 神奈川新聞社編集局次長 千葉 信行氏 (各区4名)
11. 1	区民会議ニュース発行	「青葉区民会議」第5号発行
11. 3	区民まつり参加	高齢者疑似体験、福祉器具の展示、防災映画上映、区民会議ニュースの配布
11.26	第23回区民会議交流会	テーマ「21世紀に向けての区民会議のありかた」各部会から3名参加
12. 3	施設見学学習会	ウィリング横浜、ラ・ポール横浜、特別養護老人ホーム「さくら苑」
10. 1.17	講演会	特別養護老人ホーム「さくら苑」苑長桜井 里二氏
2.21	区民会議勉強会	「区民会議の可能性を求めて」東京都立大学法学部教授 名和田 是清氏
3. 1	区民会議ニュース発行	「青葉区民会議」第6号発行
3. 7	区民会議勉強会	「私達が暮らす青葉区をより良くしていくために」青葉区区政推進課長 市民局広聴課担当係長
3.10	区民会議委員研修会	(財政・広聴研修会)「横浜市の財政状況と予算のしくみ」「広聴制度と市政反映のしくみ」財政局調査担当課長、市民局広聴課長 各部会から1名参加
3.15	公開講座	「ふるさとと呼べる街づくり」PARTII『コミュニケーション』
3.28	委員総会	各部会交流推進へ、部会報告、委員アンケート報告・質疑、中・南部運営委員補充
5.	地域のつどい	(内容等は5頁掲載)
5.26	区民会議委員研修会	(司会者研修会)「効率的な会議の進め方と司会者の役割」 (株)アイベック・ビジネス教育研究所 原 加賀子氏 (各区5名)
6.27	区民のつどい	内容等は4頁掲載、参加者アンケート実施
8. 1	区民会議ニュース発行	「青葉区民会議」臨時号発行
8. 1	3区交流会	青葉、緑、港北の3区区民会議委員の情報交換・懇談会(青葉区参加23名) 福祉・環境・教育の3分科会に分かれての意見交換を行う(詳細は21頁参照)
9.19	公開講座	「痴呆予防パート2」『老後輝いて生きよう!!』川崎幸クリニック 杉山 孝博氏
9.30	区民会議委員研修会	(広報紙編集研修会)「広報紙作成の基本ルールについて」 神奈川新聞社メディア委員会事務局長 青木 信一氏 (各区4名)
10. 3	公開講座	「私達の街から四季が無くなる日 地球温暖化への警告」 フェリス女学院教授 本間 慎氏、環境保全局環境政策課係長
11. 1	区民会議ニュース発行	「青葉区民会議」第7号発行
11. 3	区民まつり参加	高齢者疑似体験、区民会議PR、区民会議ニュース配布
11.26	施設見学会	八王子市余熱利用センター、横浜国際競技場、横浜市スポーツ医科学センター
11.27	第24回区民会議交流会	テーマ「充実した区民会議に向けて」5分科会に分かれ情報交換 各部会3名
11. 2.28	公開講座	「ふるさとと呼べる街づくり」PARTIII『共生』 千葉大学客員教授 林 泰義氏
3. 1	区民会議ニュース発行	「青葉区民会議」第8号発行
3.15	活動記録発行	第2期青葉区民会議活動の記録を小冊子にして整理
3.27	委員解散総会	第2期青葉区民会議活動の総括

## 「区民のつどい」・「地域のつどい」開催報告

第2期区民会議発足後間もなく、連合自治会との共催の「地域のつどい」区民会議主催の「区民のつどい」が開催されました。地域での要望・提案が出される「地域のつどい」、区民同士の話し合いが主体の「区民のつどい」、それぞれ活発な意見が出されました。運営委員も活発に運営に参加しました。

また、10年度の「区民のつどい」では、分科会形式での話し合いを行いました。

なお、「つどい」の中で行政に関わるものについては、区民要望として行政に回答を求めました。

### 「区民のつどい」

#### 平成9年度

日時 平成9年6月28日(土) PM1:30~PM4:30

場所 青葉公会堂

第1部 市政・区政に望む

第2部 テーマ

ふるさとと呼べる笑顔の広がる街づくり

参加者 190人

台風接近の中での会場設営。青葉公会堂のステージはたくさんの風船とまっぴいの地図で飾られ、ロビーには区民会議の各部会の活動内容を掲示し、会場の雰囲気盛り上げました。第1部はスライドで「青葉区主要事業」の解説、市政・区政に望むの話し合い。第2部は3つのテーマ「福祉からみた青葉区」「自然・環境からみた青葉区」「子ども・外国人からみた青葉区」で、それぞれの進行役が会場を回り、インタビュー形式で発言が行われました。外国人や帰国子女の参加も多く青葉区の特徴が表われていました。また、聴覚障害者の方が多く参加し、日頃気付かない点などの指摘もあり、有意義なつどいとなりました。

#### ●主な意見

- ・高齢者のために配食サービスの充実と発展を
- ・福祉施設の充実を
- ・古紙の有効利用を
- ・つどいなどの情報やパンフレットが外国人にも届くようにしてほしい。
- ・要望ばかりでなく、自分たちが何ができるかを考えてほしい。



平成10年度「区民のつどい」分科会の様子

#### 平成10年度

日時 平成10年6月27日(土) PM1:30~PM4:30

場所 青葉公会堂

第1部 情報提供(青葉区の主要事業)

第2部 テーマ みんなが主役の街づくり

～赤ちゃんからおとしよりまで～

参加者 166人

新しい試みの分科会形式でコーディネーターを招き、2つのテーマによって、それぞれ意見交換をしました。最後に「つどい」を総括して、葉山代表により、地域が抱える課題を自分たちの問題として受け止め、『みんなが主役、ふるさとと呼べる街づくりへ汗を流そう』と宣言をしました。

#### ＜子どもたちは今…子どもたちをめぐる諸問題＞

コーディネーター 国広 陽子

「子育ての孤立化」という問題から地域での役割を議論。一人ひとりが身近な問題として取り組もうというコミュニケーションの動きを感じ取れる展開に。学校についても、教師や親ばかりでなく、地域の人々も経験者として学校に関わりあっていこうという呼びかけやPTAの取組みの紹介がありました。「適切な情報提供」「地域ネットワークの協力」「どの部分を行政が支援するのか」など今後の課題です。

#### ＜青葉区は今…私たちをとりまく諸問題＞

コーディネーター 嶋田 昌子

「公園にごみ箱が足りない。設置を」という問題提起から「ごみ箱があると捨てる。ゴミは持ち帰りが原則。」という意見に会場から拍手が沸きました。恩田谷戸の源氏ぼたんの保護グループや、緑の地図づくりを通じて自然保護を訴えた活動の紹介、鶴見川岸の植樹推進の提案も。放置自転車問題も取り上げられ、「公道の活用」という提案もでました。街づくりに大切なのは、コミュニティ形式への確信とそれを共有する人々の人間関係というのが、大方のコンセンサスだったようです。

## 「地域のつどい」

「地域のつどい」は、区内の南・中・北部の三地域で連合自治会と共催して、だれもが自由に参加をし、行政の当該年度の主要事業についての説明をもとに、地域の問題について区民相互の話し合いと行政との対話を通して、住みよい街づくりを目指して開催されています。

### 開催結果一覧表

区分	地域名	開催日時	会場	参加者数	発言件数
南部地域	恩田・青葉台・奈良町・奈良北団地地区	平成9年5月18日(日) PM1:30~PM3:30	若草台 地区センター	106名 (65名)	31件
		平成10年5月17日(日) PM2:00~PM4:00		95名 (58名)	34件
中部地域	中里・中里北部・市ヶ尾・上谷本・谷本地区	平成9年5月10日(土) PM2:00~PM4:00	藤が丘 地区センター	114名 (82名)	29件
		平成10年5月9日(土) PM2:00~PM4:00		124名 (87名)	20件
北部地域	山内・桂田・新桂田・すすき野・美しが丘たまプラーザ地区	平成9年5月24日(土) PM2:00~PM4:00	山内 地区センター	104名 (67名)	32件
		平成10年5月16日(土) PM2:00~PM4:00		123名 (84名)	39件

参加者数( )内は区民の人数

### ◎区民からの主な意見・要望

#### 平成9年度

##### 南部地域

- ・こどもの国線の早期通勤線化を。
- ・ポイ捨て防止を啓発するため効果的な場所に看板をつくってほしい。
- ・奈良地区センターを早期実現してほしい。
- ・奈良町福祉施設早期建設をし、地域の拠点に。
- ・奈良から区役所への直通バスの増便を、民間と異なる公共交通の使命として、考えてほしい。

##### 中部地域

- ・東名高速横浜青葉インターチェンジ完成後の工事跡地にテニス公園を設置してほしい。
- ・道路に(特に駅や大きな病院などに)点字ブロックや音声信号機を設置してほしい。
- ・地域ケア活動計画の向こう2・3年の計画の概要を、また、公的介護保険についてもPRしてほしい。
- ・個性ある区づくり予算を増額してほしい。

##### 北部地域

- ・中学校の学校給食の実現を。
- ・U字溝の蓋掛けを。
- ・良好な住環境を維持するために住民でできる建築協定、地区計画等の分かりやすいPRを。
- ・違法駐車を取り締まりの実施を日常恒久的に。

#### 平成10年度

##### 南部地域

- ・防災備蓄庫用の食糧購入のための予算の増額を。
- ・不法投棄が目立つがその対策は。
- ・マイカー利用による渋滞をなくすためにも、バスの増便を。特に土・日の運行回数を増やしてほしい。
- ・奈良の人口増に伴う交通網の整備の改善を。
- ・地域のつどいのような広聴手段のPRもいいが、個々の広聴制度をPRすべきです。

##### 中部地域

- ・落ち葉処理のため、青葉区マーク入りゴミ袋を町内会経由で支給してほしい。
- ・鶴見川の堤防道路の見直しをお願いします。
- ・ユートピア青葉に行く途中の道路の歩道と車道を分けるポールがあるが障害となるので改善を。
- ・青葉区のホームページが各地区センターで見られるようにしてほしい。

##### 北部地域

- ・高齢者施設が足りないのを、充実してほしい。
- ・あざみ野駅周辺の放置自転車・バイクの対策は。
- ・あざみ野一丁目交差点に信号の設置を。
- ・自治会に入らないマンションやアパートが多いので、行政からも何らかの形でフォローを。